

国土交通省

道企 第432号

19.5.31

南会津建 第68号
平成19年5月7日

国土交通省道路局長 様

福島県南会津郡南会津町
町長 湯田芳博



道路整備の中期的な計画作成に際しての意見

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のありましたこのことについて
は、別添のとおりです。

国土交通省郡山国道事務所様

福島県南会津町

町長 湯田芳博

直に必要な道路整備について
中期的な計画の作成に関する意見

や重点化を進める上で特に優先度が高い政策

1.国際競争力の強化充実の基本政策

- ①日本国土の総合力を主とする車両輸出の道路整備
- ・具体的提案、～会津軸及び南部軸の整備

～冬季期間の安全安心物流及び交流

- ・重点化の理由～時代が求め将来的生産力及び人間力の地域内供給を図り日本国土特性を活かしながら、以て國力を向上させる立場
- ～と、

2.国内課題の早期解決と安定的信託の構築

- ②双輪駆駆格化して柔軟性の高い国際性の交流が期待される道路整備。

・具体的提案～狭隘区間等危険箇所の早期解消

～除雪待機場を適切に配置した配路

- ・重点化の理由～都市機能の持続可能性と合理性を生起する人間性の次第に社会問題は団結社会と相互交流を完結して解決へ向むく

今投資効果を最大限にするため重視すべき政策

① 地方分権時代に向けて連絡・運動の対応

② 地方自治体への交付税を削減して道路整備

具体的提案 ～ 地方道と農道及び林道を一体的に整備する

～ 流雪滑の整備による除雪負担の軽減を図る

・ 重視する理由 ～ 国債赤字額がどの程度を占める地域提案型、目前経済創造へつながる具体的道路づくりを行なうべきである。除雪对策として人的な理屈(住民)による流雪滑を重視すべきである。

2. 再生可能資源の活用による産業活性化の対応

③ 環境問題(CO₂削減等)対応による道路整備

具体的提案 ～ 地域資源と木戻(木利用した道)による
～ 取り扱い可能な車道歩道分離対応
(木戻によるガードレールの省略)

・ 重視する理由 ～ 道路整備が多様な地域資源の活用に運動する上での整備への理解を助長し住民一体型で構成される又、取り扱い可能な歩道分離が可能となる歩道一体の除雪も可能な効率的な上

その他のが道路政策(整備から管理まで)

1. 美しい日本の創造に欠せよ、道路整備

② 外国と比較して道路将来的資源を骨抜きにする論理下
要議見

・主な理由 ～日本国土人口立地と形質の特徴に
充分の面積はなく安全の確保が得難い
打って下す

・今後の運営 ～本質上見直し将来に禍根を残さぬよう
本気で車道血等との適度なバランスへ向け
た資源確保に取組む所
それが美しい国日本へ未来を托くものと
確信する。

2、募りの最終責任者と現場に准ずる地元住民
という比

・要旨 ～ 法律又制度、制定者任せの集中設定
変更扱いの責任等、事業実施過程
(行方不明の半永久役割)は大変重要な
仕事場を抱えていますが、構造上より
下への移管窓口は必ず使いつかず住民
の責任改めと再認識すべき事態

・裏付け ～ 可能限り住民の自主的運営をもつ条件
での実行、サスセモ直面の修正の行いから
3年以内の撤去とし、頑張る地方(福島県)
つづり～3. 張り行っていくところへ青
住と答える

以上御参考上

意見提出機会